

# 貸 借 対 照 表

2019年 03月 31日

(単位：円)

資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	7,336,023,704	6,694,804,326	641,219,378
有形固定資産	6,781,993,762	5,842,319,020	939,674,742
土地	655,684,925	655,684,925	0
建物	5,142,474,010	4,294,513,731	847,960,279
構築物	269,101,791	162,461,259	106,640,532
教育研究用機器備品	132,936,683	96,497,231	36,439,452
管理用機器備品	6,354,137	2,446,151	3,907,986
図書	575,441,916	573,834,087	1,607,829
車両	300	1,631,636	△ 1,631,336
建設仮勘定	0	55,250,000	△ 55,250,000
特定資産	57,340,885	354,224,249	△ 296,883,364
第3号基本金引当特定資産	57,340,885	57,340,885	0
施設拡充引当特定資産	0	296,883,364	△ 296,883,364
その他の固定資産	496,689,057	498,261,057	△ 1,572,000
有価証券	350,020,685	350,020,685	0
電話加入権	1,690,904	1,690,904	0
施設利用権	18,670,980	18,670,980	0
収益事業元入金	63,470,000	63,470,000	0
差入保証金	3,180,000	3,272,000	△ 92,000
長期貸付金	59,656,488	61,136,488	△ 1,480,000
流動資産	1,036,483,414	1,427,067,308	△ 390,583,894
現金預金	676,345,905	1,222,068,537	△ 545,722,632
未収入金	359,848,819	204,978,771	154,870,048
仮払金	288,690	20,000	268,690
資産の部合計	8,372,507,118	8,121,871,634	250,635,484

(単位：円)

負債の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	906,449,357	967,356,947	△ 60,907,590
長期借入金	199,080,000	227,520,000	△ 28,440,000
退職給与引当金	707,369,357	739,836,947	△ 32,467,590
流動負債	325,763,324	344,239,391	△ 18,476,067
短期借入金	28,440,000	28,440,000	0
未払金	5,582,832	4,470,033	1,112,799
前受金	218,409,700	243,025,100	△ 24,615,400
預り金	72,980,792	68,224,258	4,756,534
仮受金	350,000	80,000	270,000
負債の部合計	1,232,212,681	1,311,596,338	△ 79,383,657
純資産の部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基本金	11,072,569,374	10,155,593,017	916,976,357
第1号基本金	10,907,228,489	9,990,252,132	916,976,357
第3号基本金	57,340,885	57,340,885	0
第4号基本金	108,000,000	108,000,000	0
繰越収支差額	△ 3,932,274,937	△ 3,345,317,721	△ 586,957,216
翌年度繰越収支差額	△ 3,932,274,937	△ 3,345,317,721	△ 586,957,216
純資産の部合計	7,140,294,437	6,810,275,296	330,019,141
負債及び純資産の部合計	8,372,507,118	8,121,871,634	250,635,484

注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

徴収不能引当金

- ・ 未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

- ・ 私立大学退職金財団加入者(女子大学及び短期大学)については期末要支給額564,160,430円の100%を基にして、私立大学退職金財団に対する掛金の累積額と交付金の累積額繰入調整額を加減した金額を計上している。
- ・ 愛媛県私立学校退職金財団加入者(中・高等学校及び幼稚園、保育園の教職員)については期末要支給額140,127,413円から愛媛県私立学校退職金財団よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

(2) その他の重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法に基づく原価法である。

外貨建資産・負債等の本邦通貨への換算基準

外貨建短期金銭債権債務については、期末時の為替相場(米ドル110.65円、豪ドル78.35円)により円換算しており、外貨建長期金銭債権債務については、取得時又は発生時の為替相場により円換算している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

預り金その他の経過項目に係る収支の表示方法

預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。

2. 重要な会計方針の変更等

なし

3. 減価償却額の累計額の合計額 4,078,895,395円

4. 徴収不能引当金の合計額 0円

5. 担保に供されている資産の種類及び額

土地・建物：別紙のとおり

6. 翌会計年度以降の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 227,520,000円

7. 当該会計年度の末日において第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策  
第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。

8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

(1) 有価証券の時価情報

①総括表

(単位 円)

種 類	当 年 度 (2019年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	222,197,390	279,494,984	57,297,594
（うち満期保有目的の債券）	(222,197,390)	(279,494,984)	(57,297,594)
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	185,164,180	136,196,649	△ 48,967,531
（うち満期保有目的の債券）	(92,253,044)	(89,316,649)	(△ 2,936,395)
合 計	407,361,570	415,691,633	8,330,063
（うち満期保有目的の債券）	(314,450,434)	(368,811,633)	(54,361,199)
時価のない有価証券	0		
有価証券合計	407,361,570		

② 明細表

(単位 円)

種 類	当 年 度 (2019年3月31日)		
	貸借対照表計上額	時 価	差 額
債券	314,450,434	368,811,633	54,361,199
株式	92,911,136	46,880,000	△ 46,031,136
投資信託	-	-	-
貸付信託	-	-	-
その他	-	-	-
合 計	407,361,570	415,691,633	8,330,063
時価のない有価証券	0		
有価証券合計	407,361,570		

(2) 主な外貨建資産・負債

(単位 円)

科 目	外貨建	貸借対照表計上額	年度末日の為替相場による円換算額	換算差額
有価証券	米ドル 110.65	110,378,830	136,540,371	26,161,541
有価証券	米ドル 110.65	111,818,560	142,954,613	31,136,053
有価証券	豪ドル 78.35	92,253,044	89,316,649	△ 2,936,395

(3) 通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

①2009年4月1日以降に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	4,665,600 円	2,656,800 円
管理用機器備品	0 円	0 円
車 両	554,688 円	294,624 円

②2009年3月31日以前に開始したリース取引

リース資産の種類	リース料総額	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	0 円	0 円
管理用機器備品	0 円	0 円
車 両	0 円	0 円